



# STORYTELLING AND SHARED HUMANITY

映画『ハムネット』主演／監督

ジェシー・バックリー／  
クロエ・ジャオ

なぜ私たちは物語を必要とするのか

2026年4月に公開された映画『ハムネット』で、愛と悲劇という普遍的なテーマに向き合ったジェシー・バックリーと、監督のクロエ・ジャオ。バックリーは本作で第98回アカデミー賞主演女優賞に輝いた。なぜ私たちには物語が必要なのか。苦勞したことや、現場で感じた絆について2人が語る。



ゲスト

ジェシー・バックリー

2008年、オーディション番組の出演を機に芸能界入り。『Beast』（17）で初主演を果たし、英国インディペンデント映画賞最優秀新人賞。『ワイルド・ローズ』（18）では、主人公ローズ役に抜てきされ、主題歌をはじめとする劇中歌も吹き替えなしで担当し、高い評価を得た。25年、映画『ハムネット』で主演を務め、第98回アカデミー賞主演女優賞を受賞した。1989年、アイルランド生まれ。



ゲスト

クロエ・ジャオ

『兄が教えてくれた歌』（2015）で長編映画監督デビュー。自身の長編映画3作目となる『ノマドランド』（20）は、第78回ゴールデングローブ賞で、アジア人女性として初めて監督賞を受賞し、第93回アカデミー賞では非白人女性として初めて監督賞を受賞した。監督・製作総指揮をとった『ハムネット』（25）は第50回トロント国際映画祭にて観客賞（最高賞）を受賞。1982年、中国生まれ。



Listening Quiz

## 60 観客もまた物語の一部

**Interviewer** First of all, congratulations. It's absolutely stunning. Do you know it's stunning?

**Jessie Buckley** I'm really proud of it.

**Chloé Zhao** I'm proud of it too.

**Buckley** Yeah. I love it.

**Interviewer** A lot has been said about how you finished the film and about the fluid way in which you direct and how it's very, very collaborative. Just talk us through that final scene—without giving too much away—because it is one of the most beautiful things I've ever seen on screen.

**Buckley** Chloé set a tone and a very brave way of discovering the story, which was to move from instinct and feeling, allow an unknowability to always surround the discovery. And if anything didn't serve the truth or something that was absolutely present on the day, she wasn't interested in it. And from the very beginning of filming, that was always how we came into every single day, whatever scene we were doing.

It's quite a scary place to work. You know, we get to the Globe, to the end of the film, and we'd gone on this incredible journey all together, and it was quite an intimidating prospect of “How do we land the plane,” you know, “with all this memories and feeling and relationships that we've, kind of, had in this

**stunning:**

素晴らしい、見事な

**film:**

①映画 ②映画を撮影する

**fluid:**

流れるような、柔軟性のある

**direct:**

(映画など)の監督を務める

**collaborative:**

共同作業的な

**talk A through B:**

AにBのことを理解できるように丁寧に説明する

**give...away:**

…をばらす、暴露する

**set:**

①(調子・雰囲気など)を作る、整える ②(映画などの)撮影現場、セット

**tone:**

雰囲気、調子

**brave:**

勇敢な、勇気のある

**instinct:**

直感、本能

**unknowability:**

不可知性、わかりようがないこと

**surround:**

～を包む、～にまつわる

**serve:**

～のためになる、(目的)にかなう

**be present:**

存在している、そこにある

**the Globe (Theatre):**

グローブ座 ▶シェイクスピアが所属していた劇団がロンドンのテムズ川南岸に1599年に建てた円形劇場。

**intimidating:**

尻込みしたくなるような、怖じ気(おじけ)づくような

**prospect:**

見通し、予想されること

**land a plane:**

飛行機を着陸させる

**インタビュアー** まずは、おめでとうございます。ほんとうに素晴らしい作品です。お2人も素晴らしいとお気づきですか。

**ジェシー・バックリー** 私はかなり満足しています。

**クロエ・ジャオ** 私も満足しています。

**バックリー** ええ。とても気に入っています。

**インタビュアー** かなり話題になっているのは、この映画の結末を、どのように描いたか、そしてあなたの流れるような監督スタイルや、それが非常に共同作業的だ、ということです。あのラストシーンについて話していただけますか——ネタバレのない程度に——というのも私が今までスクリーンで見た中でも最高に美しいものでしたから。

**バックリー** クロエはその雰囲気を作り、ストーリーの展開の仕方を大胆に整えてくれました。それは直感と感情を出発点とし、その展開には常に「わかりようがない空気」を残しておく、ということでした。そして、もし何かが（描こうとしていた）事実、あるいはその日にその場で確実に感じられていたものに役立たないなら、彼女はそれを退けました。撮影の初日からずっと、それが日々の私たちの向き合い方でした、どんなシーンを撮影していても。

それ（ラストの設定であったグローブ座）は、演じるのにかなり怖い場所です。なにしろ、私たちはグローブ座（のシーン）まで、つまり、映画の終盤に至りますよね。そこまでみんなでもとつもない旅をしてきていたわけですが、ちょっと尻込みしたくなるような見通しでした、「どうやってうまく着地させようか、人生でとてもとても特別な、唯一無二のこの経験



「ハムネット」  
全国劇場にて上映中  
配給：パルコユニバーサル映画  
©2025 FOCUS FEATURES LLC.

#### ■ STORY

1580年、イギリスの小さな村。革手袋屋の息子として生まれ、普段は子どもたちに語学を教えているウィリアム・シェイクスピアは、ある日、教室の窓辺から見かけた鷹を操る女性に心引かれる。彼女の名はアグネス。森を愛し、薬草の知識に優れ、未来を見通す不思議な力を持つ神秘的な女性だ。

やがて2人は恋に落ち、アグネスは妊娠。両家の反対を押し切り結婚する。長女ズンナが誕生した矢先、ウィリアムは作家として成功をつかむために単身ロンドンへ出稼ぎに行くことになる。その後、双子の長男ハムネットと次女ジュディスが誕生し、アグネスは、夫不在で3人の子育てや家事に奮闘していた。それは、つつましくも幸せな日々だった。

しかし、あるとき一家が暮らす村に不穏な空気が流れ込む。それは、アグネスと子どもたちにある悲劇をもたらすものだった——。